

1. ねらい

民有林と国有林の事業連携を検討するため、操作が簡単で一般的に入手しやすいGoogle Earthを活用して情報を統合・共有しました。

2. 概要

森林や路網、事業計画の情報を、民有林と国有林で同じ操作で扱えるように共有できると、事業連携を効率的に検討することができます。しかし、自治体や国有林では、それぞれ異なるGIS(地理情報システム)を利用している上、操作に知識と慣れが必要です。

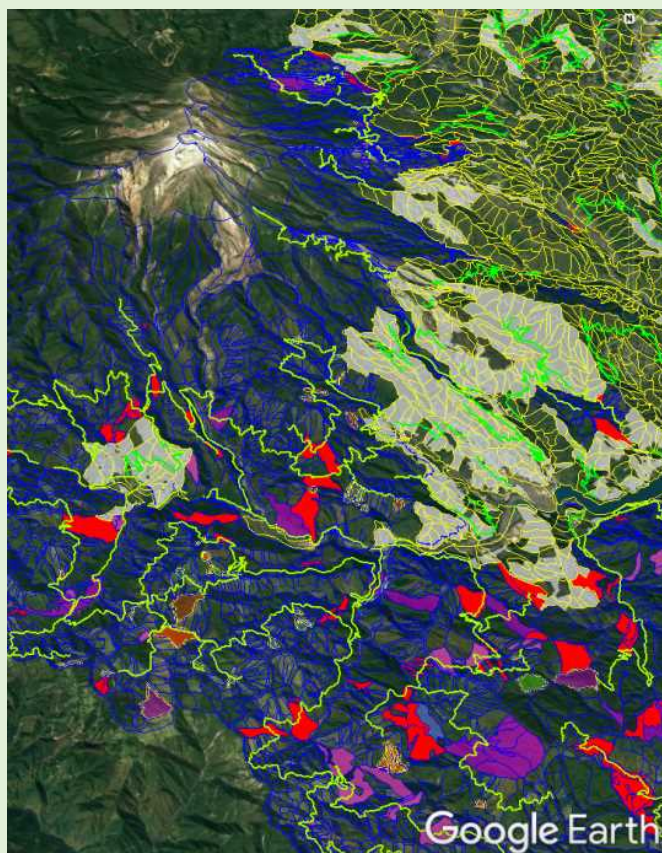
このため、GISのように多機能ではなくても情報の確認が容易にできるように、GISファイル形式(シェープファイル)の森林情報、路網情報、事業計画の情報をGoogle Earthに統合するため手順書を作成するとともに、木曾谷流域の情報を統合して、関係者の間で共有しました。

3. 成果

Google Earthは、世界中の衛星写真をマウスだけで操作して地球儀を回すように見ることができ、地形も立体で表示されます。

統合した情報を使って、民有林の事業では、行政界を越えた路網の連結を検討し、森林経営計画の策定に活用しています。

今後は、森林所有者への説明を行う場面でも、活用が出来るそうです。



Google Earthで表示した森林情報

4. 問い合わせ先

木曾森林管理署

電話0264-52-2083